



2024年度7月号

社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園

本格的な梅雨の季節となりました。子どもたちは梅雨の晴れ間に大喜びで、散歩や戸外遊びを思いきり楽しんでいきます。先日から散歩先の公園や道端で見たアジサイの花の色の違いに気づき“なぜだろう？”と自然の不思議を感じたり、雨上がりの園庭でカタツムリを見つけて、友だちと一緒に観察をしたりして、この時期ならではのあそびを楽しんでいます。梅雨明けまであと少し季節の移り変わりを感じながらすごしていきます。

7月からはプールが始まります。幼児になり初めての経験ですが、体調を整え、休息や水分を摂りながら、夏ならではのダイナミックなあそびも楽しんでいきたいと思っています。

～どろんこあそび～

朝からピカピカいい天気！「どろんこあそびをしよう」と保育者が声をかけると…あそんでいた遊具を、さぁーとかたづけて外に行く準備を自分たちで始めていました。幼児クラスになり初めての泥んこだったので準備や着替え、かたづけ方などを保育者が話をすると、とても嬉しそうに真剣な表情でしっかりと聞いていました。砂場にホースで水を入れると、溜まったところにジャンプをしたり、じゃぶじゃぶと足踏みしたりと泥の感触を味わっていました。水たまりの中

♪おいしいね♪

毎日、水やりの時に「はながさいた」「ピーマンがなっている！」と生長を楽しみにしていた、パプリカが大きくなったので、一つ収穫をしました。『すべすべだね』『いいにおいがする』と触ってみたり、においをかいでみたりし、実ったことを喜んでいました。収穫したパプリカがおやつ用のフォアに入っているのを見つけて嬉しそうに食べていました。野菜の苦手な子も、食べてみよう口にする姿が見られました。自分たちで育てた野菜は格別だったと思います。給食の先生に会うと「ありがとう」「おいしかった」と

に全身で入り「おんせん」。流れる春の園外保育、貝の浜公園に行きました。

と前日よりまた想像力が豊かです、☆とても楽しみにしていた収穫も楽しめ、園水筒を準備し、置くワクワクとしている様子が見られました。行きは、にこにこまんグループのぞう組のお兄さんお姉さんと手を繋ぎ歩いていきました。公園につき、大好きな“ポポポポーズ”の体操をしました。その後は、ゲームあそびや、にこにこまんグループ対抗のリレーをしました。『がんばれー！』と大きな声で応援したり、みんなと協力して走ったりする姿が見られ、大盛り上がりでした。帰りはうさぎ組同士で手を繋ぎ園まで戻りました。そして…お楽しみにしていたお弁当は、園庭で友だちと向かい合って食べました。いつもと違った雰囲気でもりもりと食べて、満足そうな表情でした。当日は水筒の準備をありがとうございました。

🕒 時計制作 🕒

時の記念日に紙コップで腕時計を作りました。保育室にある壁掛けやいろいろな腕時計などの写真を見ながら作りました。長針と短針用のテープを用意しておいたので、“針をつけよう”と声をかけると…『3ぼんつける』と言ってきた子がいました。よく話を聞いてみると、写真の時計には秒針も付いていたのです。子どもの観察力の凄さに驚きました。本当にすごいですね👀